



中国でも地域 包括ケアが進 行中？ 8月6 日 一緒に検証 してみよう！

日中の学び合いでコミュニティによる高齢者ケアの仕組みを考える

来日する中国の専門家と同業者と語り合う



中国都市部の「高齢者ケア事情」の生情報を知り、コミュニティで尊厳ある老後の生き方を支えるための仕組みづくりについて、ともに考える。

8月6日（土曜日）

13:30-18:00

駒澤大学 256 会館 7 階会議室（田園都市線駒沢大学駅、駒沢公園出口より出て、246 国道に沿って二子玉川方面に歩き、徒歩 4 分）

参加費 資料代 500 円（先着 40 名）

申し込み <http://bit.ly/29Zykat>

メール csnettoyota@gmail.com

第 1 部 13:30-14:00 中国的コミュニティの捉え方

駒澤大学教授・CS ネット代表 李 妍焱

第 2 部 14:00-17:10 北京におけるコミュニティケアの特徴と課題

1. 中国におけるコミュニティ在宅ケアの概要と現状
（中国人民大学教授 中国老年学学会副会長 杜鵬）

2. コミュニティケアは持続可能か
（北京吉利大学 健康産業学院院長 烏 丹星）

※休憩 10 分

3. コミュニティ参加とコミュニティケア
（北京社区参与行動サービスセンター代表 宋慶華）

4. 高齢者の心理ケアとニーズ
（中国心理衛生協会婦女健康と発展專業委員長 楊波）

5. コミュニティケアサービス業の展開と課題
（北京樂齡高齢社会ソーシャルワークサービスセンター代表 王艶蕊）

第 3 部 17:00-18:00 質疑応答

1. 会場の質疑応答、討論の成果をまとめる

2. 時間にまだ余裕があるなら、来日する 5 名のみなさんが、日本の地域包括ケアの現場を見た感想を語る（2 日～5 日、坂町ミモザの家、戸山ハイツ暮らしの保健室、マザアス新宿、コミュニティカフェ高島平駅前、地域リビングプラスワン、ゆいま～る高島平、風の丘、ぐるんとびーを訪問）

日中市民社会ネットワーク トヨタ財団 国際助成プログラム

CS★NET
JPN-CHN CIVIL SOCIETY NETWORK
日中市民社会ネットワーク